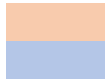


入力にあたっての留意点



←この色の部分は、入力が可能なセルです。

←この色の部分は、プルダウンにより選択いただけます。

その他の部分は、基本的に自動計算により処理しています。

(全て入力をしないと正しい数値が表示されませんので、入力漏れにご注意ください。)

行が不足する等、修正が必要な場合はシートの保護を解除していただくことも可能です。

ただし、自動計算用の数式が消える可能性がありますので、行の削除は行わないでください。

・シートの保護を解除する場合

「校閲」 → 「シートの保護の解除」

作業が終わりましたら、念のため再度シートの保護をしてください。

・シートを保護する場合

「校閲」 → 「シートの保護」 → OK

※この際に、パスワードは設定しないでください。

(第1号様式)

令和 5 年 2 月 13 日

横浜市長 山中 竹春

フリガナ 所在地	〒 231-0005 TEL 045-671-4146 カナガワケン ヨコハマシ ナカク ホンチョウ 神奈川県横浜市中区本町6-50-10
フリガナ 法人名称	カブシキガイシャ 株式会社〇〇
フリガナ 代表者職氏名	ダイヒョウシマリヤク ヨコハマ タロウ 代表取締役 横浜 太郎

児童福祉施設(保育所)設置認可事前協議書

児童福祉施設(保育所)の設置認可について、横浜市民間保育所設置認可・確認等要綱第18条第1項の規定に基づき、事業計画書を添えて事前協議します。

開所年度	令和 6 年 4 月開所
------	--------------

区分	事業名
	自主財源整備事業
	建設費補助事業
	内装整備費補助事業
○	横浜保育室認可移行支援事業

※希望する事業の区分に○をしてください。

区分	整備手法
○	新設
	分園整備
	増床・増築・改修

※該当の整備手法に○をしてください。

保育所の設置場所	横浜市中区本町6丁目50番地の10	○ 地番
		住居表示

計画概要書:別紙のとおり

連絡先

担当部署名	こども施設整備課	担当者名	関内 太郎
電話番号	045-671-4146	FAX番号	045-550-3607
担当Eメールアドレス	kd-koseibi@city.yokohama.jp		
設計事務所名	株式会社〇〇設計事務所	登録番号	第 12345 号
設計担当	神奈川 太郎	登録番号	第 123456 号
電話番号	045-123-4567	FAX番号	045-123-4567
担当Eメールアドレス	abc-012345@def.co.jp		
本市での保育所設計実績	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 （他都市での保育所設計実績 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ）		

計画概要書

1(1)概要

移行後の施設名称	(仮称) 横浜〇〇保育園	横浜保育室の名称	横浜保育室〇〇	
既存施設の場所	横浜市中区尾上町1番地8 関内新井ビル5階		最寄駅からの距離 200 m	
整備予定地	横浜市中区本町6丁目50番地の10		既存施設との距離 50 m	
最寄りの鉄道駅	JR 線 関内 駅 から徒歩 1 分 (駅から約 30 m) からバス 分 (バス停 から約 m)			
事業計画の動機及び目的	別紙1のとおり			
整備予定地の状況	現 況	<input type="checkbox"/> 更地 <input checked="" type="checkbox"/> 既存建物あり (建物規模: SRC 造 8 階建 20,000 m ²) (解体時期: 年 月~ 年 月)		
	周辺の営業所	<input checked="" type="checkbox"/> 無し ※整備計画地の周辺に、「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第2条」にあたる営業所が所在しないか確認のうえ、記入してください。		
	土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)	<input checked="" type="checkbox"/> 指定無し ※整備計画地が「土砂災害防止法第9条」に規定された土砂災害特別警戒区域若しくは土砂災害警戒区域指定の有無を確認のうえ、記入してください。		
保育時間 受入児童 保育内容等	保育時間	開所時間 (11時間以上)	平日 7 時 00 分から 19 時 00 分まで 土曜 7 時 00 分から 19 時 00 分まで	
		保育標準時間 (11時間)	平日 7 時 30 分から 18 時 30 分まで 土曜 7 時 30 分から 18 時 30 分まで	
		保育短時間 (8時間)	平日 8 時 30 分から 16 時 30 分まで 土曜 8 時 30 分から 16 時 30 分まで	
	保育内容	障害児保育	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 地域のニーズに応じて実施	
		一時保育	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 地域のニーズに応じて実施 平日 7 時 00 分から 19 時 00 分まで 土曜 7 時 00 分から 19 時 00 分まで 日曜 時 分から 時 分まで	
		産休明け保育	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 生後 57日 から <input type="checkbox"/> 地域のニーズに応じて実施	
		受け入れ年齢	生後 57日 から 5歳 まで	
		延長保育	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 地域のニーズに応じて実施 平日 7 時 00 分から 19 時 00 分まで 土曜 7 時 00 分から 19 時 00 分まで 日曜 時 分から 時 分まで	
		休日保育	<input type="checkbox"/> 実施 <input checked="" type="checkbox"/> 地域のニーズに応じて実施 時間 時 分から 時 分まで	
		地域子育て支援	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 地域のニーズに応じて実施 内容 <input type="checkbox"/> 園庭開放、育児相談	
給食	調理員	<input checked="" type="checkbox"/> 自園 <input type="checkbox"/> 外部委託		
	献立作成	<input checked="" type="checkbox"/> 栄養士配置 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>		

(2)施設構造等

整備区分	<input type="checkbox"/> 建替え(新築) <input checked="" type="checkbox"/> 移転先建物の内装改修 <input type="checkbox"/> 既存建物の内装改修 <input type="checkbox"/> その他								
整備計画	着工	令和5年11月1日	完成	令和6年2月15日	開園	令和6年4月1日			
建物の構造	<input type="checkbox"/> RC造 <input type="checkbox"/> 鉄骨造 <input type="checkbox"/> 木造 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> SRC造				築年月	昭和34年9月12日 完成			
敷地面積	16,000.00	m ²	建築面積 (増築の場合)	2,700.00	m ²	増 m ²	所属階 地上8階、地下1階建の 1階部分		
併設施設	<input checked="" type="checkbox"/> 有	併設施設の種類の種類			保育所と併設施設の割合				
		共同住宅、店舗、事務所			区分	延床面積	割合		
	<input type="checkbox"/> 無	※併設施設とは、同一建物内の保育所以外をいう。(共同住宅、店舗、事務所等)			保育所	400.00	m ²	2.00%	
					併設施設	19,600.00	m ²	98.00%	
				計	20,000.00	m ²	100%		
認可定員	【横浜保育室の定員(令和5年4月1日現在)】								
	0歳	1歳	乳児計	2歳	3歳	4歳	5歳	幼児計	合計
	6人	11人	17人	13人				13人	30人
(※優先入所を 考えて、持ち上 がりに注意して ください。矢印 は消しても構 いません。)	【横浜保育室の入所予定(令和5年4月1日現在)】								
	0歳	1歳	乳児計	2歳	3歳	4歳	5歳	幼児計	合計
	6人	8人	14人	13人	13人	13人	12人	51人	65人
								【移行後の定員(令和6年4月1日)】	
0歳	1歳	乳児計	2歳	3歳	4歳	5歳	幼児計	合計	
3人	8人	11人	10人	13人	13人	13人	49人	60人	
※定員構成については、区役所こども家庭支援課へ確認の上、計画してください。 ※認可保育所の定員構成は、在籍児童の年齢が繰り上がった際に受け入れできる設定としてください。 設定できない場合は、認可移行時にトラブルとなるため移行できませんのでご注意ください。 ※詳しくは、「給付対象施設・事業への移行にかかる優先入所について」(資料7)をよくご確認ください。									
各室面積等	保育室面積								
	保育室		基準上必要な面積				計画面積(有効面積)		
	乳児室(0,1歳)		(定員×3.3m ²)	36.30	m ²	43.56	m ²		
	幼児室(2~5歳)		(定員×1.98m ²)	97.02	m ²	116.42	m ²		
	その他の必要設備等(壁芯面積)								
	事務室	15.60	m ²	医務室	2.00	m ²	調理室	20.50	m ²
	更衣室	9.25	m ²	休憩室	10.75	m ²			
便器の数		乳幼児用			大人用				
※大便器は幼児10人につき1個以上		大便器		7	個	大便器		3	個
		小便器		5	個	小便器		0	個

建物構造等	保育室等の設置階		2階の場合	3階の場合	4階以上の場合
	建物構造		<input type="radio"/> 耐火建築物 <input type="checkbox"/> 準耐火建築物(イ)	<input type="checkbox"/> 耐火建築物	<input type="checkbox"/> 耐火建築物
	二方向避難経路	常用	<input type="radio"/> 屋内階段 <input type="checkbox"/> 屋外階段	<input type="checkbox"/> 屋内(避難)階段 <input type="checkbox"/> 屋外階段	<input type="checkbox"/> 屋内(避難)階段 <input type="checkbox"/> 屋外(避難)階段
		避難用	<input type="radio"/> 屋外階段 <input type="checkbox"/> 屋外傾斜路(準耐火) <input type="checkbox"/> 屋内(避難)階段 <input type="checkbox"/> バルコニー	<input type="checkbox"/> 屋外階段 <input type="checkbox"/> 屋外傾斜路等(耐火) <input type="checkbox"/> 屋内(避難)階段	<input type="checkbox"/> 屋外(避難)階段 <input type="checkbox"/> 屋外傾斜路(耐火) <input type="checkbox"/> 屋内(避難)階段
園庭面積	70.00	m ² (庇部分は面積から除外)		面積緩和の有無	<input type="checkbox"/> 無(基準面積確保)
	設置場所	<input type="radio"/> 全て地上 <input type="checkbox"/> 一部屋上 <input type="checkbox"/> 全て屋上			<input type="checkbox"/> 1/2緩和 <input type="radio"/> プール遊び場
近隣公園	<input type="radio"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	※園庭面積の緩和を求める場合は、必ず記載してください。 名称 横浜公園 (面積 63,787 m ²) <input type="radio"/> トイレ 保育園から約 100 m(園児が歩いて約 2 分) <input type="radio"/> 手洗い場 ※園児の徒歩60m/分とし、5分以内(300m以内)であること。			
土地及び建物の所有関係	土地(園庭含む)	<input type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 貸与 <input type="checkbox"/>	期間:	年 月 ~ 年 月	
	土地(園庭のみ)	<input type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 貸与 <input type="checkbox"/>	期間:	年 月 ~ 年 月	
	建 物	<input type="checkbox"/> 自己所有 <input type="radio"/> 貸与 <input type="checkbox"/> 有償	期間:	R6 年 4 月 ~ R16 年 3 月	
駐車場の有無	<input type="radio"/> 有 (3 台) <input type="checkbox"/> 無	駐輪場の有無	<input type="radio"/> 有 (5 台) <input type="checkbox"/> 無		
整備費負担	建物工事	<input type="radio"/> 所有者 (株式会社〇〇) <input type="checkbox"/> 保育所運営法人			
	内装工事	<input type="checkbox"/> 所有者 () <input type="radio"/> 保育所運営法人			
地域地区等	<input type="radio"/> 市街化区域 <input type="checkbox"/> 市街化調整区域 街づくり協議地区等 <input type="checkbox"/> 建築協定等 <input type="checkbox"/>		地目	宅地	
	用途地域	商業	地域	容積率/建蔽率	800% / 80%
取付道路状況	建築基準法の位置付け(第42条第 1 項) 前面道路の幅員 20 m				
利用者への説明状況	運営委員会開催日	令和5年1月15日			
	※具体的な説明内容(児童の優先入所取扱いを行うか、移転する場合の移転先、工事内容等)及び保護者からの意見等記載してください。 ※説明資料、記録等を添付してください。				
	保護者説明	<input checked="" type="checkbox"/> 説明会 <input checked="" type="checkbox"/> お知らせ配布			
※具体的な説明内容(児童の優先入所取扱いを行うか、移転する場合の移転先、工事内容等)及び保護者からの意見等記載してください。 ※説明資料、記録等を添付してください。					

別紙1

事業計画の動機及び目的

--

どのような保育所にするのか、以下に具体的な事項を記入してください。

(1) 職員の配置及び採用計画について

--

(2) 地域交流、子育て支援等について

--

(3) 園活動に伴う周辺環境への配慮について

--

(4) 施設運営に関する工夫について

--

(5) 当該整備地の周辺状況・地域性について

--

運営施設(現在の横浜保育室)状況

(令和5年4月1日現在)

保育所名	横浜保育室〇〇							平成12年4月開園				
所在地	横浜市中区尾上町1番地8 関内新井ビル5階											
定員	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計					
	6人	11人	13人	/	/	/	30人					
現員	人	人	人	人	人	人	人					
職員数		施設長	主任保育士	保育士	保育補助	保健師 看護師	栄養士	調理員	事務その他	計		
	常勤	1人	1人	7人	3人	1人	1人	2人	1人	17人		
	非常勤	/		7人	4人			1人		12人		
開所時間	平日 7時30分から 18時30分まで											
	土曜 7時30分から 15時30分まで											
	休園日 日曜、祝祭日、年末年始											
実施事業	長時間保育事業	未実施										
	障害児保育事業	実施		※未実施の場合その理由:								
	一時保育事業	実施		※未実施の場合その理由:								
	産休明け保育事業	実施		※未実施の場合その理由:								
	休日保育事業	未実施		※未実施の場合その理由: 地域のニーズが低いため。								
	子育て支援事業 (実施の場合は、実施内容が 分かる資料を添付。)	実施		実施内容: 育児相談、園庭開放、給食体験 ※未実施の場合その理由:								
	その他の事業	未実施		実施内容:								
費用徴収	※別途、費用徴収しているもの(主食代など)がありましたら、ご記入ください。 主食費1500円/月、教材費5,000円											
クラス別職員 配置状況	クラス名	児童数					職員配置			保育に従事する職員数		
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	常勤	非常勤	計	常勤	非常勤
		6					1人	2人	3人	主任保育士	1人	人
			11				2人	2人	4人	保育士	7人	7人
				13			2人	2人	4人	保育補助	3人	4人
					15		2人	1人	3人	看護師等	1人	
						15	1人	1人	2人	その他		
						15	1人	1人	2人	計	①12人	11人
							1人		1人			
							1人	2人	3人			
		計	6	11	13	15	15	①12人	11人	23人		
保育士等の 勤続年数	常勤職員(上記①に記入した職員)の実務経験年数別の人数を下記表に記入してください。 貴園での経験に限らず、これまでの経歴もふまえた通算年数とします。											
	1年未満	1~3年未満	3~5年未満	5~10年未満	10年以上	計(=①)						
	2人	3人	3人	2人	2人	12人						
	※ 職員配置にあたり、配慮又は工夫している点など											
保育におけ るICT導入状 況	<input checked="" type="checkbox"/> 導入している (<input type="checkbox"/> 独自のイントラネットシステム <input type="checkbox"/> 専用ソフト・アプリ等)											
	<input type="checkbox"/> 導入していない											
	機能	保育に関する計画・記録	<input checked="" type="checkbox"/> 導入している <input type="checkbox"/> 導入していない <input type="checkbox"/> 1年以内に導入予定									
		園児の登園及び降園管理	<input checked="" type="checkbox"/> 導入している <input type="checkbox"/> 導入していない <input type="checkbox"/> 1年以内に導入予定									
保護者との連絡		<input checked="" type="checkbox"/> 導入している <input type="checkbox"/> 導入していない <input type="checkbox"/> 1年以内に導入予定										

3 施設長予定者(年齢基準日:開所日時点)

氏名(年齢)	住所	資格	現職	主な福祉歴
横浜 花子 (50歳)	横浜市中区 本町6-50-10-1302	<input type="radio"/> 保育士 <input type="checkbox"/> 幼稚園教諭 <input type="radio"/> その他(社会福祉士等)	社内	認可保育所12年(うち、主任6年)、横浜保育室17年(うち、施設長8年、主任3年)
			施設 横浜保育室〇〇	

4 職員の配置及び採用計画(年齢基準日:開所日時点)

基準上必要な保育士数:国基準 5人 市基準 7人

職名	氏名	年齢	異動/ 新規採用	常勤/ 非常勤	実務経験年数	資格	確保の 見込み時期
主任保育士	関内 花子	45	継続	常勤	20年以上	保育士	H20.4
保育士	〇〇 〇〇	40	継続	常勤	20年以上	保育士	H20.4
保育士	〇〇 〇〇	35	異動	常勤	10~15年	保育士	H25.4
保育士	〇〇 〇〇	28	継続	常勤	5~10年	保育士	H26.4
保育士	〇〇 〇〇	27	継続	常勤	5~10年	保育士	H27.4
保育士	〇〇 〇〇	27	継続	常勤	5~10年	保育士	R3.10
保育士	〇〇 〇〇	27	継続	常勤	3~5年	保育士	H27.4
保育士	〇〇 〇〇	23	継続	常勤	3~5年	保育士	H31.4
保育士	〇〇 〇〇	23	継続	常勤	3~5年	保育士	H31.4
保育士	〇〇 〇〇	30	継続	常勤	1~3年	保育士	R2.4
保育士	〇〇 〇〇	20	新卒者	常勤	無し	保育士	R4.4
保育士	〇〇 〇〇	20	新卒者	常勤	無し	保育士	R4.4
保育士	〇〇 〇〇	42	継続	非常勤	10~15年	保育士	H27.4
保育士	〇〇 〇〇	38	継続	非常勤	5~10年	保育士	H30.4
保育士	〇〇 〇〇	35	継続	非常勤	5~10年	保育士	H30.4
保育士	〇〇 〇〇	32	継続	非常勤	1~3年	保育士	R2.4
保育士	〇〇 〇〇	30	継続	非常勤	1~3年	保育士	R2.4
保育士	〇〇 〇〇	27	新規採用	非常勤	5~10年	保育士	R4.4
保育士	〇〇 〇〇	27	新規採用	非常勤	無し	保育士	R4.4
保育補助	〇〇 〇〇	34	継続	常勤	3~5年	無	H31.4
保育補助	〇〇 〇〇	32	継続	常勤	1~3年	無	R2.4
保育補助	〇〇 〇〇	40	継続	非常勤	3~5年	無	H30.4
保育補助	〇〇 〇〇	38	継続	非常勤	3~5年	無	H30.4
看護師	〇〇 〇〇	24	継続	常勤	3~5年	看護師	H31.4
栄養士	〇〇 〇〇	30	継続	常勤	5~10年	栄養士	H26.4
調理員	〇〇 〇〇	41	継続	常勤	5~10年	調理師	H28.4
調理員	〇〇 〇〇	45	継続	常勤	1~3年	無	R2.4
調理員	〇〇 〇〇	35	継続	非常勤	3~5年	無	H31.4
事務	〇〇 〇〇	47	継続	常勤	10~15年	無	H20.4

※採用方法(ハローワーク、法人内異動等)・確保の見通しを具体的に記入してください。

5 苦情解決体制

受付担当者	関内 花子
解決責任者	横浜 花子
第三者委員①	〇〇 〇〇(社会福祉士)
第三者委員②	〇〇 〇〇(▲▲大学教授)

6 防火責任者予定者

氏名	資格の有無等
横浜 花子	有

7 近隣説明に関する計画

今回の施設整備にあたっての近隣への対応や配慮の考え方

申請段階	<p>※申請前に必ず実施すること</p> <ul style="list-style-type: none">✓ 区への連絡✓ 自治会町内会長への連絡 ※対応方法に○をつけてください。 連絡日： 令和5年2月5日 【 電話 <input checked="" type="radio"/> 訪問 <input checked="" type="radio"/> その他()】✓ 近隣住民への説明 <p>保育所整備についての要望・意見等 ※説明資料、議事録等が有れば添付。</p>
採択後	<p>近隣説明会 <input checked="" type="radio"/> 個別訪問 <input checked="" type="radio"/> ポスティング <input checked="" type="radio"/> その他()</p> <p>※対応方法に○をつけてください。</p> <p>上記の対応とする理由</p> <p>対応内容(説明範囲、内容など)</p>
工事説明	<p><input checked="" type="radio"/> 近隣説明会 <input checked="" type="radio"/> 個別訪問 <input checked="" type="radio"/> ポスティング <input checked="" type="radio"/> その他()</p> <p>※対応方法に○をつけてください。</p> <p>上記の対応とする理由</p> <p>対応内容(説明範囲、内容など)</p>

8 事業費及び資金計画

(1) 事業費内訳

ア 整備費内訳(全て税込で記載)

	金額	補助対象 注4	備考
工事費	80,000,000円	○	うち、補助対象費は 80,000,000円
設計費	2,500,000円		
工事監理費	1,000,000円		補助対象費は、補助対象工事費の2.6%を上限
備品費(1)	500,000円		補助対象は、注1のとおり
備品費(2) ※休憩室等用	360,000円	○	補助対象は、注2のとおり
大型遊具設置費	1,600,000円		補助対象は、注3のとおり
移転費	1,500,000円	○	
仮設園舎設置費	0円		
工事中の賃借料	3,889,286円	○	
小計(①)	91,349,286円		
土地・建物取得費	0円		土地
			建物
保証金・敷金	3,000,000円		土地
			建物 3,000,000円
開設準備費	2,000,000円		開所までに要する費用(事務費、人件費等)
その他費用	1,000,000円		
小計(②)	6,000,000円		
合計(③)	97,349,286円		③=①+②

(注1) 備品(1)は1品5千円以上のものとし、1人当たり実行備品単価(実行備品単価が32,000円を超える場合は32,000円とする。)に定員を乗じて得た額を補助対象限度額とします。

(注2) 備品(2)は備品(1)の他、休憩室等の整備に必要な備品購入費とします。

(注3) 大型遊具は1品10万円以上のものとし、補助対象限度額は3,500千円以内とします。

(注4) 補助金の交付対象とする区分については、「補助対象」の欄に○を記載してください。

イ 財源内訳

	金額	備考
補助金	47,475,000円	工事等にかかる補助金 ※算出方法の分かる資料を添付(添付書類10)
	1,200,000円	移転にかかる補助金 ※算出方法の分かる資料を添付(添付書類10)
	0円	仮設園舎設置にかかる補助金 ※算出方法の分かる資料を添付(添付書類10)
	1,767,000円	工事中の賃借料にかかる補助金 ※算出方法の分かる資料を添付(添付書類10)
自己資金(A)	24,785,000円	工事等にかかる自己資金
	2,122,286円	整備期間賃借料にかかる自己資金
横浜保育室繰入金	0円	
借入金(B)	20,000,000円	元金 ※償還計画表を添付
その他	0円	
合計	97,349,286円	(=③)

※自己資金:整備を行う法人(本部)の保有する財産(普通預金・当座預金等)から、保育所開園のために要する整備費に充当する資金です。この資金を保育所開園後に施設会計の借入金として計上し、保育所給付費等から支出(充当)することは認めません。

※借入金:整備に要する費用を、整備を行う法人以外から借り入れる場合の資金です。借入金の償還を保育所委託費から行う場合(平成27年9月3日府子本第254号、雇児発0903第6号「子ども・子育て支援法附則第6条の規定による私立保育所に対する委託費の経理等について」)には、保育・教育運営課との事前協議が必要になる場合があります。なお、委託費の弾力運用は、一定の要件を満たした場合にのみ認められるものであり、当初から償還財源に見込めるものではありません。

(ア)自己資金内訳

	金額	備考
法人預金	26,907,286円	
寄付金	0円	
その他	0円	
合計	26,907,286円	=自己資金(A)

(注1)合計は、「8(1)イ 財源内訳」の自己資金(A)と一致します。
(注2)寄付金については、備考欄に寄付者の氏名を記入してください。

(イ-1)借入金内訳

借入先	元金	利息	計	償還年限	年間償還額
〇〇銀行	20,000,000円	2,000,000円	22,000,000円	10年	2,200,000円
			0円		
合計	(B) 20,000,000円	2,000,000円	22,000,000円		(C) 2,200,000円

(注1)元金合計(B)は、「8(1)イ 財源内訳」の借入金(B)と一致します。
(注2)借入予定先との折衝状況説明書(折衝状況の経緯等)を添付してください。

(イ-2)借入金の償還財源内訳

※委託費の弾力運用: 見込んでいない

(保育所委託費の弾力運用を見込まない場合、または保育所委託費の弾力運用の範囲を超える場合は、1年目の償還財源を記入してください。)

区分		法人との関係	金額	前年の課税所得
法人収益金等			1,200,000円	
寄付金 (注3)	甲 (年齢)	神奈川 花子(〇歳)	1,000,000円	6,000,000円
その他			0円	
合計			2,200,000円	
寄付金 (注4)	丙 (年齢)			

(注1)合計は、「8(1)イ 財源内訳 (イ-1)借入金内訳」の年間償還額(C)と一致します。
(注2)借入金償還計画表(添付書類13)を添付してください。
(注3)寄付金を個人から受ける場合には、年間の寄付金額が課税所得の1/4以下としてください。
(注4)丙は連帯保証人です。

(2)運用財産の財源内訳 (社会福祉法人、学校法人以外の法人は記入してください。)

定員規模 60人 運用財産(年間事業費の一か月分) = ￥ 8,924,089

	金額	備考
法人預金	8,924,089円	
横浜保育室繰入金	0円	
寄付金	0円	
その他	0円	
合計	8,924,089円	

(注1)社会福祉法人を設立する場合、または社会福祉法人・学校法人以外の者が認可保育所を設置する場合は、施設の年間事業費(募集要項・資料4参照)の12分の1以上に相当する額を運用財産として有していなければなりません。
(注2)寄付金については、備考欄に寄付者の氏名を記入してください。

(3)年間賃借料

ア 年間賃借料内訳(税込で記載)

	年間賃借料	備考
土地	0円	
建物	13,200,000円	
合計(a)	13,200,000円	

イ 年間賃借料の財源内訳

※委託費の弾力運用: 見込んでいる

区分		法人との関係	金額	前年の課税所得
法人収益金等 (保育所委託費の弾力運用を見込まない場合、 または保育所委託費の弾力運用の範囲を超える場合)			0円	
寄付金 (注1)	甲 (年齢)		0円	
その他(委託費等)			13,200,000円	
合計			13,200,000円	
寄付金 (注3)	丙 (年齢)			

(注1) 寄付金を個人から受ける場合には、年間の寄付金額が課税所得の1/4以下としてください。

(注2) 委託費の弾力運用を行うためには、保育・教育運営課との事前協議が必要です。

(注3) 丙は連帯保証人です。

(4)当面の賃借料に充てるために必要な資金として保有すべき金額

(社会福祉法人以外の法人は記入してください。)

ア 当面の賃借料に充てるために必要な資金として保有すべき金額

	年間賃借料	備考
年間賃借料(a)(税込)	13,200,000円	
年間賃借料が1,000万円未満の場合は1,000万円 1,000万円超の場合は年間賃借料相当額	13,200,000円	
合計	26,400,000円	

※社会福祉法人以外の者が不動産の貸与を受けて認可保育所を設置する場合は、当面の支払いにあてるための1年分の賃借料に相当する額と1千万円(1年間の賃借料が1千万円を超える場合は当該1年間の賃借料相当額)の合計額の資金を安全性が有り、かつ換金性の高い形態(普通預金、定期預金、国債等)により保有していなければなりません。

イ 当面の賃借料に充てるために必要な資金として保有すべき金額の財源内訳

	金額	備考
法人預金	26,400,000円	
横浜保育室繰入金	0円	
寄付金	0円	
その他	0円	
合計	26,400,000円	

(注1) 合計は、「(4)ア 合計額」と一致します。

(注2) 寄付金については、備考欄に寄付者の氏名を記入してください。